

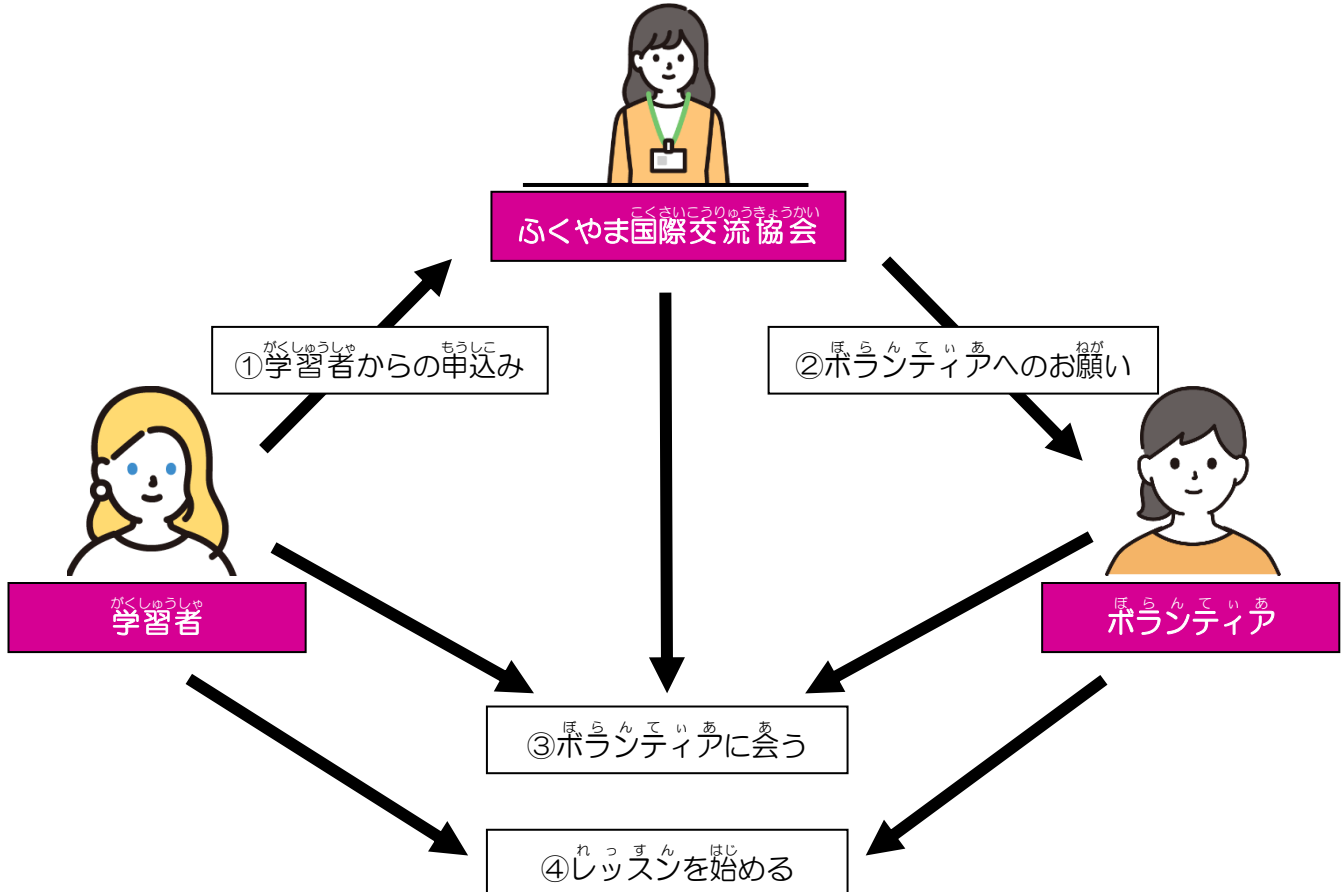
# 日本語ワンペアレッスンについて

## ① 日本語ワンペアレッスンは何ですか？

ふくやま国際交流協会（以下「協会」）では、福山市に住んでいる外国人のために、「日本語ワンペアレッスン」をしています。このレッスンでは、ボランティアが簡単な日本語を学ぶためのお手伝いをします。

なが  
流れ：

- ① 日本語を学びたい外国人市民（以下「学習者」）から申込みがあります。
- ② 協会がボランティアを探します。
- ③ 学習者が協会の窓口でボランティアに会います。レッスンの詳しい内容を決めます。
- ④ 学習者とボランティアがレッスンを始めます。



## ② 申し込み条件

日本語ワンペアレッスンは、日本語の初級の人だけ申し込むことができます。（日本語がほとんど分からない人～JLPT N4 ぐらいまで）このレッスンは、試験の勉強や、中級・上級の勉強のためのものではありません。もっと高いレベルの勉強をしたい人は、福山市の地域日本語教室や日本語学校、専門のプログラムを使ってください。また、このレッスンでできることより多いサポートを希望する人や、ボランティアでは対応が難しい内容を希望する人は、申し込みをお断りすることがあります。

### 申し込みができる人

- 日本語を母語としない外国人市民
- 16歳以上の人（※中学生は申し込みできません。）
- 福山市の外に住んでいる場合は、福山市まで来ることができる人
- 日本語が初級の人（ほとんど話せない人）
- 初心者向け日本語教室に行くことが難しい人 ※  
（下の「※初心者向け日本語教室について」をご覧ください。）

### 申し込みができない人

- 「留学」の在留資格を持っている人、または大学や日本語学校に通っている人
- 「技能実習」の在留資格を持っている人（日本語は会社が教えることになっています。）
- 「特定技能」の在留資格を持っている人（このレッスンより上のレベルの日本語が必要です。）
- 日本語が JLPT N3以上の人
- 観光で来ている人や、短い期間だけ日本にいる人
- 1～3 か月以内に日本を出る予定の人

### 【※初心者向け日本語教室について】

福山市では、初心者のための日本語教室が、短い期間で、定期的に行われています。その教室に参加できる人には、日本語ワンペアレッスンではなく、その教室に行くことをおすすめします。日本語ワンペアレッスンに申し込む前に、職員がほかの教室について案内します。

また、申込んだあと、ボランティアが決まる前に、新しい初心者の日本語教室が始まること  
があります。その場合は、その教室に参加してもらい、日本語ワンペアレッスンの申込みをし  
ばらく止めることがあります。

なお、1年中行っている地域の日本語教室には、日本語ワンペアレッスンと一緒に通っても  
大丈夫です。地域の日本語教室のリストは、次のページにあります。

<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/tayouseisyakai-suishin/20315.html>



### ③ 申込み方法

申込みをしたい人は、申込書を書いて、日本語のレベルチェックを受けます。申込みは、ふくや  
ま国際交流協会の窓口だけでできます。メールではできません。申込みのときは、在留カード  
を必ず持ってきてください。

予約しなくても申込みができます。でも、窓口に来る前に、協会に連絡することをおすすめしま  
す。

申込みのあと、協会がボランティアを探します。ボランティアが見つかるまで、1か月以上かか  
ることがあります。また、ボランティアが見つからないときは、レッスンができないこともあり  
ます。

ボランティアが決まったあと、協会の窓口で顔合わせをします。顔合わせは、平日の8:30～  
17:15（祝日を除く）に行います。

顔合わせでは、レッスンの内容や目標を決めます。そして、お互いの連絡先を交換します。  
そのあと、決めたスケジュールでレッスンが始まります。

なお、協会は、学習者とボランティアの間で行う活動について、責任を持ちません。

※普通は、顔合わせのあと、1 か月はレッスンをします。もしボランティアと合わないと感じたときは、協会に連絡してください。

※体調が悪いなどの理由でレッスンをキャンセルしたいときは、ボランティアに直接連絡してください。連絡できないときは、協会に相談してください。

※日本語ワンペアレッスンは、普通は1人のボランティアと1人の学習者で勉強します。でも、会社の人や家族と一緒に勉強したいときは、1人のボランティアと2~3人の学習者で勉強できる場合もあります。申込みのときに相談してください。

## ★ボランティアについて★

日本語を教える人は、協会に登録しているボランティアです。ボランティアは、教えた経験がないこともあります。また、お金はもらいません。ボランティアは、年齢や相性ではなく、主にスケジュール（時間の都合）で決まります。

基本的に、男性の学習者には男性のボランティア、女性の学習者には女性のボランティアをつけます。でも、ボランティアの人数が少ないので、男性と女性のペアになることもあります。

ボランティアの人数は少ないです。日本語ワンペアレッスンに申し込んでも、ボランティアが見つからないことがあります。

#### ④ レッスン内容（教材）について

レッスンでは、基本的に『いろどり 生活の日本語』を使います。この本は、インターネットで見ることができます。顔合わせのときに、学習者とボランティアの両方に、印刷したものを渡します。

<https://www.irodori.jp/irodori/starter/pdf.html>



『いろどり 生活の日本語』は、いろいろな言語があります。

English 한국어 中文（简体） 中文（繁體） Монгол Bahasa Indonesia

ខ្មែរ ไทย Filipino / Tagalog Tiếng Việt မြန်မာဘာသာ नेपाली Português

Español Українська Русский O'zbek Français ລາວ বাংলা हिन्दी

（英語、韓国語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、モンゴル語、インドネシア語、クメール語、タイ語、フィリピン語（タガログ語）、ベトナム語、ミャンマー語、ネパール語、ポルトガル語、スペイン語、ウクライナ語、ロシア語、ウズベク語、フランス語、ラオス語、ベンガル語、ヒンディー語）

※学習者が持っている本や、試験のための教材は使うことができません。

※自分の国の言語の本がないときは、協会がほかの本を紹介したり、自動翻訳を使うようお願いすることがあります。

※レベルによっては、第1課からではなく、途中から始めることもあります。

日本語ワンペアレッスンだけで、日本語がとても上手になることは難しいです。レッスンの時間

以外も、自分で勉強してください。ボランティアが宿題を出すこともあります。

また、『いろどり 生活の日本語』には、オンラインで勉強できるアプリもあります。

<https://www.irodori-online.jp/>



## ⑤ ひょう 費用について

もうしこ むりよう でも、ほらんていあ き かおあ えん はら  
申込みは無料です。でも、ボランティアが決まって顔合わせをするときに、1,000円を払いま  
す。このお金は、じぎょう つづ かね かおあ げんきん きょうかい はら  
す。このお金は、事業を続けるためのお金です。顔合わせのときに、現金で協会に払ってくださ  
い。このお金は、とちゅう れっすん かえ  
い。このお金は、途中でレッスンをやめても、返すことはできません。

かね しりょう いんきつ ほらんていあ べんきょう けんしゅう つか  
このお金は、資料を印刷したり、ボランティアの勉強（研修）のために使います。

かおあ こくさいこうりゅうきょうかい かいいん かね  
※顔合わせのときに、ふくやま国際交流協会の会員であれば、このお金はかかりません。

かね はら さいしょ かおあ とちゅう ほらんていあ か  
※このお金を払うのは、最初の顔合わせのときだけです。途中でボランティアが変わっても、も  
ういちどはら ひつよう  
う一度払う必要はありません。

ため きかん ねん がつ がつ もうしこ ひと かね  
※試し期間として、2026年4月から9月に申込む人は、このお金はかかりません。

## ⑥ かつどうばしょ 活動場所について

ふつう つぎ ばしょ べんきょう  
普通は、次の場所で勉強します。

### (1) こくさいさろん 国際サロン

ばしょ やかたる ーすこむ かい  
場所：まなびの館 ローズコム 4階

じゅうしょ ふくやましかすみちょう  
住所：福山市霞町1-10-1

りょうじかん  
利用時間：9:00～22:00

<https://maps.app.goo.gl/acc3KvXXGxN7odct9>

ちゅうしゃじょう りんせつ しえいかすみちゅうしゃじょう つか  
駐車場：隣接の「市営霞駐車場」を使ってください。

がくしゅうしゃ ちゅうしゃだい じぶん はら  
(学習者は、駐車代は自分で払います。)



(2) 福山市まちづくりサポートセンター（まちサポ）

場所：福山市市民参画センター 2階

住所：福山市本町1-35

利用時間：9:00～22:00

<https://maps.app.goo.gl/gGrJYMc87S6gdw4C9>

駐車場：無料の駐車場があります。



福山市内の交流館など、別の場所がいい場合は、事前に協会に相談してください。

トラブルがないように、ボランティアおよび学習者の家でのレッスンは絶対にだめです。

## ⑦ 活動時間・期間について

レッスンは、1週間に1回、1時間です。ときどき、1か月に2回くらいになることもあります。ボランティアの負担になるので、1週間に1回より多くレッスンはできません。レッスンを始めたあとで、時間を変えたいときは、ボランティアに相談してください。

レッスンの期間は、最初のレッスンの日から6か月です。お互いに続けたい場合は、1年まで続けることができます。もしボランティアが続けたくないが、学習者が続けたいときは、協会が新しいボランティアを探します。でも、そのときは、延長は6か月だけで、もう一度延長することはできません。

もうワンペアレッスンに1年参加した人は、もう一度申込みできません。

## ★一時休止について

学習者がしばらく国に帰るときや、ボランティアが入院するときなど、長い間レッスンを休んで、あとでまた始めるときは、ふくやま国際交流協会に連絡してください。ペアの期間を調整します。

## ⑧ かつどうほうこくしょ 活動報告書について

つぎ にほんごわんぺあれっすんかつどうほうこくしょ だ  
次のときに、日本語ワンペアレッスン活動報告書を出してください。

- さいしょ れっすん げつ  
・最初のレッスンから1か月あと
- さいしょ れっすん げつ  
・最初のレッスンから5か月あと
- えんちよう ばあい げつ  
・(延長した場合)12か月あと
- れっすん お れっすん しゅうりようほうこくしょ  
・レッスンを終わったあと(レッスン終了報告書)

ほうこくしょ だ ひ か かおあ し  
※報告書を出す日が変わることがあります。顔合わせのときにお知らせします。

ほうこくしょ だ れっすん ちゅうし えんちよう  
報告書を出さないと、レッスンが中止になったり、延長ができなくなることがあります。

ていしゅつほうほう めーる ふあっくす きょうかい じむしょ も  
提出方法：メール、ファックス、協会の事務所に持っていく

ほうこくしょ しやしん と めーる おく  
\*報告書の写真を撮って、メールで送ることもできます。

ほーむぺーじ から だうんろーど できます。

<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fage/312398.html>



## ⑨ れっすん ばあい ペアりんぐ しゅうりよう レッスンをやめたい場合・ペアリング終了について

よてい あ きょうかい れんらく ひつよう ペア お  
予定が合わなくなったときは、まず協会に連絡してください。必要なときは、ペアを終わりにし  
ます。ペアを終わるときは、協会がボランティアにも知らせますが、できるときは、自分で  
ボランティアにも伝えてください。

ボランティアが連絡なしで休むときや、キャンセルが多いときは、協会に相談してください。

ペアが終わったあと、ボランティアと連絡や交流を続けることは、ボランティアが大丈夫でした  
らできます。でも、そのときは、日本語ワンペアレッスンの活動ではなく、個人的な関係になり  
ます。

また、個人的な関係の中でトラブルがあったときは、協会は責任をとることができません。

## ⑩ 禁止事項（してはいけないこと）について

レッスンのとき、次のことはしてはいけません。

- 政治の活動
- 宗教の活動
- ものやサービスを売ること
- お金の貸し借り、外国のお金の両替など
- 個人情報<sup>こじんじょうほう</sup>を他の人に教えること
- 相手がいやな気持ちになる言い方や行動

※ボランティアの個人情報<sup>こじんじょうほう</sup>を聞かないでください。たとえば、「家族の名前は？」、「どこで働いていますか？」などです。また、答えたくない質問をされたときは、「答えたくないです」と言ってもいいです。お互いのプライバシー<sup>ぷらあいばしー</sup>を守りましょう。

※レッスンの目的は、日本語の勉強<sup>べんきょう</sup>です。ボランティア<sup>ぼらんていあ</sup>があなたの国の言葉<sup>ことば</sup>を使って教えることもあります。でも、ボランティア<sup>ぼらんていあ</sup>が自分の勉強<sup>べんきょう</sup>のためにあなたの言葉<sup>ことば</sup>を使っていると感じたときは、協会<sup>きょうかい</sup>に相談<sup>そうだん</sup>してください。

## ⑪ 困ったときに

ボランティアの役割は、日本語の勉強を手伝うことです。生活の相談を受けることではありません。生活について相談したいときは、福山市の外国人相談窓口や、ひろしま国際センターの外国人相談窓口を使ってください。

トラブルをさけるために、次のことをボランティアにお願いしないでください。

- ・銀行や郵便局などに一緒に行くこと
- ・代わりに書類を書くことや、電話をすること
- ・車で家や駅まで送ってもらうこと
- ・レッスンを家ですること、住所を教えること

### 福山市外国人相談窓口

会って相談したり、オンラインで相談したりできます。英語、中国語、ベトナム語、ポルトガル語で相談できます。そのほかの言葉は、自動翻訳で対応できます。言葉によって、時間や場所が違います。詳しくは、次のページを見てください。

<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/shiminseikatsu/264112.html>



問い合わせ：福山市市民生活課（084-928-1050）

### ひろしま国際センター外国人相談窓口

生活の相談だけでなく、専門家に相談することもできます。英語、中国語、ベトナム語、韓国語、タガログ語、ポルトガル語、インドネシア語、タイ語、スペイン語、ネパール語、ロシア語、ウクライナ語で相談できます。言葉や内容によって、相談できる時間が違います。詳しくは、次のページを見てください。

<https://hiroshima-ic.or.jp/guide/consultation/>



問い合わせ：ひろしま国際センター（0120-783-806）

## ⑫ その他

- 協会からの連絡（メール）に返信がない場合は、申込みが無効となる場合がありますので、ご注意ください。
- 申込みの有効期限は、申込日から2か月です。ボランティアが見つからない場合は、協会が連絡します。

## ⑬ 連絡先について

質問や相談があるときは、協会に連絡してください。英語と中国語で話せるスタッフがいます。

ふくやま国際交流協会 事務局

住所 福山市東桜町3番5号

電話 084-928-1002

FAX 084-927-3897

メール [kokusai@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:kokusai@city.fukuyama.hiroshima.jp)